



世界への
プレゼントに
なろう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

WEEKLY REPORT

No.2845 2016年5月23日

事務所 ひたちなか市海門町二丁目 8-13 ひたちなか商工会議所那珂湊支所内
 TEL.029(263)7811 例会日 毎週月曜日 12:30
 FAX.029(263)6859 例会場 常陽銀行湊支店二階会議室
 URL : <http://www.nakaminato-rc.com/>

★ 点 鐘

卯野福弥会長

ロータリーソング「奉仕の理想」

司会 海後宗郷SAA

★ 出席報告

榎木直行委員長

会 員 数	30名
出 席 者	17名
欠 席 者	11名
出席免除者	2名
メイクアップ	10名
出 席 率	100.0%

★ 会長挨拶

卯野福弥会長

一週間前の例会では、藤咲久光会員による腰痛解消のための体操をやりましたが、いかがでしたか。翌日腰は痛くなりませんでしたか。私は少し痛かったです。やはり日頃の訓練が足りないことを実感致しました。

話は変わりますが、皆さんもいろいろな同窓会に出席していることと思います。私の那珂湊中学校の同窓は約500人いましたが、還暦の同窓会の時には500人中出席した方は180人、

36%。一昨年の中希の同窓会の時には120人、24%でした。亡くなった友達、体調を崩しているなどで、年々出席者は少なくなります。同窓会に出席すると、中学生の時の気分に戻れるような感じがします。

茨城新聞に月に一度「同窓の友」という1ページの記事が載ります。あの写真を見るたびに、同窓会って本当にいいなといつも思います。皆さんも機会がありましたら、是非同窓会に参加して昔話に花を咲かせ、楽しいひとときを過ごして下さい。

なお、会員増強・情報セミナー研修会が昨日あり、川崎通夫会長エレクトと菊池眞一郎副幹事が出席してまいりました。この後、ロータリーが大きく代わることについてのお話がありますので、よくお聞き取り願いたいと思います。

★ 幹事報告

遊座文郎幹事

- ① 2016-17年度 研究会の日程について
 - 7月9日(土) ロータリー財団研究会
ダイヤモンドホール(筑西市)
 - 16日(土) 青少年奉仕研究会
水戸三の丸ホテル
 - 17日(日) 米山記念奨学会研究会

- 24日(日) 職業奉仕研究会
水戸三の丸ホテル
- 30日(土) 社会奉仕研究会
水戸三の丸ホテル
- 31日(日) 国際奉仕研究会
グランドホテル東雲

- ② 8月8日のガバナー公式訪問についてのお願い
次年度白戸仲久ガバナーの公式訪問3週間前の7月16日迄には、クラブ現況報告書をガバナー事務所へ送らなければなりません。そのためには各委員会の今年度・次年度の委員長さんにはそのための原稿を既にお願ひしていますが、6月中旬までに事務局の佐藤さんの方まで必ずお届け下さるようお願いいたします。あわせて、次年度会長の川崎通夫さんには「クラブ会長の方針と計画」もお願いいたします。
- ③ 第13回の理事会を6月6日(月)の18:30から藤屋ホテルにおいて実施します。本日FAXを流しますが、新旧役員の皆様にはよろしくご出席のほどお願いいたします。

★委員会報告

ニコニコボックス委員会

榎木直行委員長

- 藤咲久光会員……結婚祝をいただきありがとうございました。
- 磯崎孝会員……5月8日から11日まで社員慰安旅行でグアム島に行ってきました。
- 根本隆会員……結婚祝をいただきありがとうございました。
- 卯野福弥会長……このたび全国行政相談委員連合協議会の会長賞を受賞いたしました。
- 遊佐文郎幹事……結婚記念日のお祝いありがとうございました。

★卓 話

「ひたちなか市の少子化対策への取り組み」

川崎 誠会員

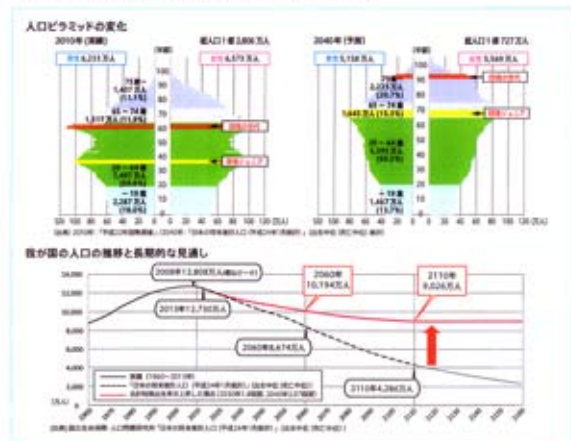


内閣府の《まち・ひと・しごと創生本部》は、地域における少子化の特性や地方自治体の少子化対策の効果などを検証するため《地域少子化検証プロジェクト》を設置し、今後、先進的な事例を検討し、年内にも事例集をまとめる予定としている。

まち・ひと・しごと創生とは

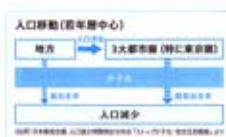
(1) まち・ひと・しごと創生が目指すもの

- 2008年に始まった人口減少は、今後加速度的に進む。
- 人口減少による消費・経済力の低下は、日本の経済社会に対して大きな重荷となる。
- 国民の希望を実現し、人口減少に歯止めをかけ、2060年に1億人程度の人口を確保する。
- まち・ひと・しごと創生は、人口減少克服と地方創生をあわせて行うことにより、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを旨とする。



(2) なぜ、まち・ひと・しごと創生か

- 人口減少問題は地域によって状況や原因が異なる。
- 大都市における超低出生率・地方における都市への人口流出・低出生率が日本全体の人口減少につながっている。
- 東京一極集中を是正し、若い世代の結婚・子育て希望を実現することにより人口減少を克服。
- 地域特性に応じた処方せんが必要。



このプロジェクトは2015年6月に閣議決定した《まち・ひと・しごと創生基本方針2015》において、「地方の取り組みを主力とする『地域アプローチ』の重要性を認識した施策の展開が求められる」と指摘されたことを受けて設立された。

では、何を検証するのか、地方公共団体が講じた少子化対策の効果などについてデータに基づいて専門的に検証し、地域指標を件成するとともに、先駆的な事例を取り上げ各地への展開を推進している。

地域における出生率に関する状況やこの事に大きな影響を与える「働き方」に関する実態を地域別に分析した「地域指標」案が提示された。地域少子化・働き方指標としては、

- ① 少子化関係指標 (*合計特殊出生率、未婚率と有配偶出生率、出生順位ごとの母の平均年齢の状況など)
- ② 働き方関係等指標
- ③ 市町村別婚姻、出生等関係指標の3分野を提示した。

*合計特殊出生率とは、「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」です。

表2 平成26年合計特殊出生率の都道府県ランキング

A 今年の再計算結果 (分母: 日本人人口)		B 厚生労働省の公表値 (分母: 総人口)	
1 沖縄県 1.88	1 沖縄県 1.86		
2 鳥取県 1.72	2 宮城県 1.69		
3 宮城県 1.71	3 鳥取県 1.68		
4 長崎県 1.69	3 長崎県 1.68		
5 熊本県 1.67	5 熊本県 1.64		
6 鳥取県 1.65	6 佐賀県 1.63		
6 佐賀県 1.65	7 鹿児島県 1.62		
8 鹿児島県 1.64	8 鳥取県 1.60		
9 福井県 1.62	9 福井県 1.58		
10 香川県 1.61	10 香川県 1.57		
10 大分県 1.61	10 大分県 1.57		
12 福島県 1.60	12 福井県 1.55		
12 長野県 1.60	12 和歌山県 1.55		
12 広島県 1.60	12 広島県 1.55		
15 滋賀県 1.58	15 山梨県 1.54		
16 和歌山県 1.57	15 山梨県 1.54		
16 山口県 1.57	17 滋賀県 1.53		
18 静岡県 1.56	18 静岡県 1.50		
18 愛媛県 1.54	18 愛媛県 1.50		
20 愛知県 1.53	20 岡山県 1.48		
20 岡山県 1.53	21 山形県 1.47		
22 富山県 1.51	22 栃木県 1.46		
22 三重県 1.51	22 栃木県 1.46		
24 山形県 1.50	22 徳島県 1.46		
24 徳島県 1.50	22 徳島県 1.46		
24 群馬県 1.50	26 富山県 1.45		
24 岐阜県 1.50	26 石川県 1.45		
28 石川県 1.49	28 三重県 1.45		
28 徳島県 1.49	28 高知県 1.45		
30 山梨県 1.48	30 岩手県 1.44		
30 福岡県 1.48	30 群馬県 1.44		
32 高知県 1.47	32 高知県 1.43		
32 岩手県 1.47	32 新潟県 1.43		
33 新潟県 1.45	37 山形県 1.43		
36 兵庫県 1.44	35 兵庫県 1.43		
37 東京都 1.43	37 兵庫県 1.43		
37 東京都 1.43	37 兵庫県 1.43		
38 秋田県 1.36	38 秋田県 1.34		
39 埼玉県 1.35	39 千葉県 1.32		
39 千葉県 1.35	40 埼玉県 1.31		
39 大分県 1.35	40 神奈川県 1.31		
42 神奈川県 1.34	40 大分県 1.31		
43 宮城県 1.32	43 宮城県 1.30		
44 奈良県 1.29	44 北海道 1.27		
45 北海道 1.28	44 奈良県 1.27		
45 東京都 1.28	46 東京都 1.24		
47 東京都 1.20	47 東京都 1.15		

(注) 矢印(赤)は順位が上昇した県、矢印(青)は順位が低下した県。
 (資料) A 東北大学高齢経済社会研究センター(吉田・石井)による推計
 B 厚生労働省「平成26年人口動態統計月報年計(概数)」

茨城の出生率ランキング【スマイティ】

茨城の出生率を市町村別に示しています。高い順から高い順へ並べています。

市町村	出生率	県内順位	理由
1 鹿嶋市	1.77	3.00	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
2 新井町	1.76	2.74	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
3 鹿嶋市	1.74	3.00	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
4 日立市	1.58	3.28	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
5 鹿嶋市	1.51	2.54	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
6 土浦市	1.51	-	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
7 茨城県	1.50	2.76	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
8 日立市	1.49	3.33	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
9 土浦市	1.48	2.81	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
10 鹿嶋市	1.48	2.50	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
11 日立市	1.47	3.17	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
12 鹿嶋市	1.47	-	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
13 土浦市	1.47	-	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
14 鹿嶋市	1.47	-	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
15 日立市	1.46	3.43	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
16 日立市	1.46	3.26	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
17 鹿嶋市	1.45	-	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
18 日立市	1.44	2.84	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
19 土浦市	1.43	3.03	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。
20 日立市	1.43	3.43	茨城は茨城県の中心地であり、子育て支援策が充実している。

ひたちなか市における乳幼児人口と教育・保育施設需要の推移

資料 No. 4

表1 乳幼児人口推計 単位:人 (各年4月1日現在、H26は推定人口)

	H26	H27	H28	H29	H30	H31
0歳児	1,209	1,243	1,199	1,156	1,123	1,099
1歳児	1,374	1,327	1,282	1,236	1,191	1,157
2歳児	1,391	1,406	1,342	1,276	1,249	1,203
3歳児	1,483	1,418	1,420	1,356	1,310	1,265
4歳児	1,493	1,478	1,418	1,420	1,356	1,310
5歳児	1,455	1,505	1,514	1,433	1,433	1,370
全体	8,490	8,397	8,175	7,897	7,664	7,402
前年比	△ 157	△ 93	△ 222	△ 278	△ 233	△ 262

表2 教育・保育施設入園数の推移

園種	H27(計画)		H26(実績)		差異
	H27(計画)	H26(実績)	H27(計画)	H26(実績)	
0歳児	1,215	1,215	1,394	1,394	63
1歳児	1,227	1,227	1,236	1,236	2
2歳児	1,406	1,406	1,412	1,412	6
3歳児	1,418	1,418	1,401	1,401	△ 17
4歳児	1,478	1,478	1,479	1,479	△ 19
5歳児	1,505	1,505	1,508	1,508	3
全体	8,397	8,397	8,431	8,431	34
前年比	△ 93	△ 93	△ 39	△ 39	-

表3 教育・保育施設入園数の推移

施設種別	H26		H27		H28見込み
	H26	H27	H26	H27	
公立幼稚園	910	413	400	390	365
私立幼稚園	1,890	1,729	1,763	1,700	1,786
幼稚園計	2,800	2,144	2,163	2,180	2,151
公立保育所	410	379	365	335	357
私立保育所	3,295	2,150	2,166	2,194	2,417
保育所計	3,705	2,529	2,530	2,529	2,874
全体	5,505	4,673	4,693	4,709	4,735

表4 平成28年度保育の必要見込(継続児童・新規申込者)

園種	継続児童A		新規申込者B		利用定員C		D=C-A
	A	B	A	B	C	C	
0歳児	203	249	185	189	46	46	△ 87
1歳児	410	33	503	461	△ 34	△ 34	
2歳児	484	93	577	543	△ 42	△ 42	
3歳児	539	92	571	556	△ 15	△ 15	
4歳児	554	9	563	587	24	24	
5歳児	597	612	2,820	2,705	△ 104	△ 104	

表5 保育施設入園数の状況

園種	必要見込A		利用定員B		C=A-B	
	A	B	A	B	C	C
0歳児	121	124	3	1451	24	24
1歳児	338	297	△ 61	211	△ 87	△ 87
2歳児	388	417	△ 8	343	△ 45	△ 45
3歳児	425	417	△ 8	393	△ 32	△ 32
4歳児	415	425	0	396	△ 23	△ 23
5歳児	415	435	20	427	12	12
全体	2,126	2,073	△ 49	1,973	△ 151	△ 151

表6 保育施設入園数の状況

園種	必要見込A		利用定員B		C=A-B	
	A	B	A	B	C	C
0歳児	22	44	22	44	0	0
1歳児	94	100	6	198	4	4
2歳児	115	125	10	138	3	3
3歳児	152	166	14	150	△ 2	△ 2
4歳児	152	164	12	160	8	8
5歳児	146	161	15	160	12	12
全体	683	660	23	750	47	47

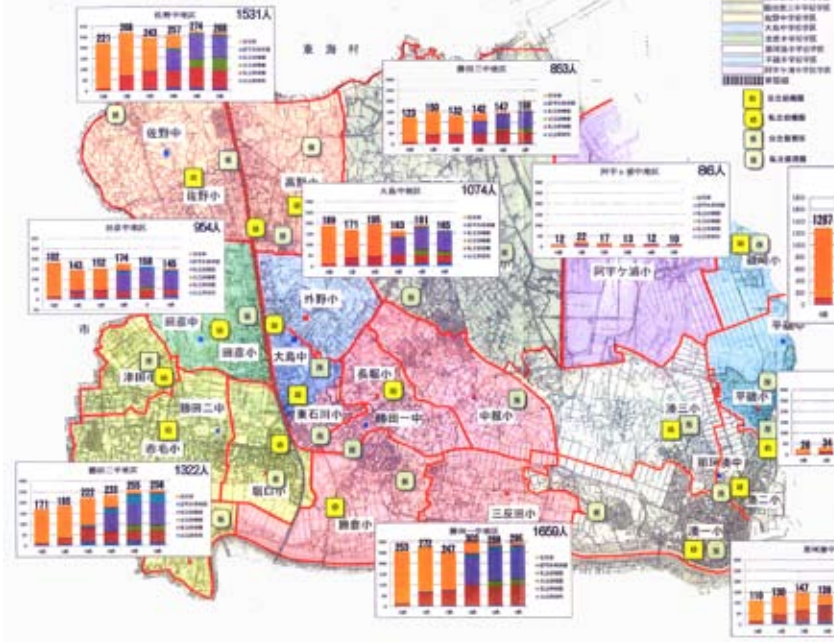
表7 保育施設入園数における年齢の推移(平成27年度)

園種	全体		勝田地区		那珂後地区	
	4月	9月	4月	9月	4月	9月
0歳児	1181	1191	101	87	33	31
1歳児	1395	1404	303	322	191	192
2歳児	1470	1495	368	368	10	127
3歳児	1586	1588	392	398	0	141
4歳児	1647	1588	407	411	0	145
5歳児	1681	1585	419	419	0	166
全体	4,658	4,689	1,733	1,866	113	690

表8 平成28年度保育の必要見込に対する年間需要見込み

園種	必要見込A		年間中推定B		C=B-A	
	A	B	A	B	C	C
勝田地区	2,077	2,126	112	2,238	△ 161	△ 161
那珂後地区	760	683	61	744	16	16
全体	2,837	2,809	173	2,982	△ 145	△ 145

教育・保育施設の利用状況(中学校区別)



また、地域における少子化対策の取組み事例としては、

- ① 福井県の企業子宝率(従業員の子供が多い企業は、子育て支援に理解があり、従業員が子育てしやすい職場環境にあるとの考えから、企業の合計特殊子宝率(従業員が在職中に何人の子供を持つかを指標化)を調査。福井県では、企業子宝率、子育て支援

の取組みがともに評価できる企業を『子育てモデル企業』として認定し、県融資制度で優遇するなどの支援)をしている。

また、その他にも多子世帯支援(「新ふくい3人っ子応援プロジェクト」として、3人目以降の子供について、小学校入学前までの保育所保育料、一時預かり保育の利用料が原則無料でサービスを受けられる。)

- ② 埼玉県和光市では、妊娠期切れ目ない支援、出産一時金の支払を行政が肩代わりして医療機関に直接支払われるサービス。
- ③ 札幌市などの事業所内保育施設の設置促進など。
- ④ 茨城県の結婚支援（全国に先駆け2006年に県と茨城県労働者福祉協議会が共同で設立した「いばらき出会いサポートセンター」で結婚支援、平成27年9月の状況で会員数:2,798名（男性1,660名 女性:1,138名）成婚数:

1,450組（ふれあいパーティーカップル成立数:7,111組）

平成27年度県予算額、全体予算額:67,262,867円となっています。

では、ひたちなか市の少子化対策への取組みとして、保育園の保育料が兄弟の場合、2人目が半額、3人目以降の子供は無料で利用出来ます。兄弟の上の子が小学生でも中学生でも高校生でも3人目以降の子供が保育園に入園した場合、保育料は無料となっています。

NAKAMINATO ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT No.2844

2016年5月16日

★ 点 鐘

卯野福弥会長

ロータリーソング「奉仕の理想」

司会 卯野福弥会長

★ 出席報告

榎木直行委員長

会 員 数	30名
出 席 者	16名
欠 席 者	12名
出席免除者	2名
出 席 率	57.1%

★ 会長挨拶

卯野福弥会長

皆さんこんばんは。今日の例会は夜の例会のせい出席率も大変よくて嬉しい限りです。今日は藤咲久光会員のご指導で腰痛の解消について学ぶことになりました。

私たちの腰は、身体の中でも大変重要な箇所です。月へんは「にくづき」と言って体をあらわします。“腰”は体の“要(かなめ)”ということで、大変重要な場所ということになります。要とは扇子のとめ具とかがあるところで、それが取れるとばらばらになっちゃいます。扇は、綴じてある「要」の部分が壊れたら、ダメになってしまうので、「最も大切な部分」のことをさすのです。

人間の体も“腰”が悪くなると立てないし動けないし、重要だということでしょう。

なお、5月1日から9月30日はクールビズの期間になっておりますので、ネクタイの着用はなくても結構かと思えます。今週の後半からは最高気温も26～27度になるようです。

それでは、藤咲久光会員のご指導で腰痛解消のための体操をしていきましょう



平磯海岸 (巻頭写真説明)

平磯海岸には、おおむね北へ30～40度傾斜した白亜系那珂湊層群の岩礁が連続して分布している。これは、およそ8,000万年前頃の大陸棚斜面において形成されたタービダイトからなる砂岩泥岩互層が、その後の隆起に伴って緩やかに傾斜し、さらに、礫岩、砂岩、泥岩からなる岩石のうち、軟らかい部分が海食によって選択的に削られて、いわゆる「鬼の洗濯板」状になったものである。

当時の海に生息していたアンモナイト、モサウルス、ウニ、二枚貝、サメなどの化石も発見されており、特に異常巻アンモナイトの群棲地として有名である。このアンモナイトの発見は、茨城県内最初の中生代の地層の発見ともなった。

清浄石以南の海岸330㎡の地域が、茨城県指定天然記念物に指定されている。

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」